平成24年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年２月14日

上 場 会 社 名	株式会社　光陽社	上場取引所	大
コ ー ド 番 号	7946	URL	http://www.koyosha-inc.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)佐々木　孝	
問合せ先責任者	(役職名)取締役業務本部長	(氏名)西田　道夫	TEL(03)3266-6691
四半期報告書提出予定日	平成24年２月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年３月期第３四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第３四半期	2,947	1.4	40	△51.3	28	△55.1	23	661.6
23年３月期第３四半期	2,907	3.9	83	―	64	―	3	―

（注）　包括利益　24年３月期第３四半期　23百万円(　294.3%)　23年３月期第３四半期　５百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年３月期第３四半期	1　80	―　―
23年３月期第３四半期	0　24	―　―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第３四半期	2,569	404	15.7
23年３月期	2,521	381	15.1

（参考）　自己資本　24年３月期第３四半期　404百万円　23年３月期　381百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年３月期	―	0　00	―	0　00	0　00
24年３月期	―	0　00	―		
24年３月期(予想)				0　00	0　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	3,781	△3.0	138	32.8	123	54.2	108	730.2	8　26

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年３月期３Ｑ	13,392,000株	23年３月期	13,392,000株
②　期末自己株式数	24年３月期３Ｑ	321,526株	23年３月期	320,246株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年３月期３Ｑ	13,071,102株	23年３月期３Ｑ	13,072,734株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「１.当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……4
４．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
四半期連結損益計算書 ……7
四半期連結包括利益計算書 ……8
（３）継続企業の前提に関する注記 ……9
（４）セグメント情報等 ……9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
（６）重要な後発事象 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落ち込みから持ち直しの動きが出たものの、欧州の財政不安による世界経済の低迷や円高の長期化、東南アジアの洪水による影響など、先行き不透明な状況で推移しました。

印刷業界につきましてもＩＴ化に伴う印刷物需要の低迷及び低価格競争に拍車がかかり引続き厳しい経営状態が続いております。

このような環境の中、当社は営業面では、売上拡大と利益向上を目指し、マーケティング力強化に注力してまいりました。製作面では印刷物受注増加に伴い印刷工場をフル勤務体制（月曜日～日曜日まで昼、夜勤問わず印刷機を動かすこと）にシフト変更し、新規受注の取り入れと業務の効率化に成功しました。その他、年賀状自動組版ソフトを自社開発することによって従来の組版ソフトを使うときに生じたロイヤリティを削減することにも成功いたしました。

また企画面ではデジタルサイネージ（電子看板）の更なる顧客拡大などによる利益増加にも貢献いたしました。

この結果当３四半期連結累計期間の売上高は、29億47百万円（前年同四半期比1.4％増収）となりました。内訳は写真製版売上高は９億80百万円（前年同四半期比3.4％減収）、印刷売上高は17億79百万円（前年同四半期比3.2％増収）、商品売上高は１億88百万円（前年同四半期比12.2％増収）となりました。損益面においては営業利益は40百万円、経常利益は28百万円、当四半期純利益は23百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は25億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円増加しました。流動資産は17億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて１億36百万円の増加となりました。これは主に売掛金が65百万円増加したことによるものです。固定資産は８億14百万円となり、前連結会計年度末に比べて87百万円減少しました。これは主に、減価償却費の計上によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の負債合計額は21億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて25百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金及び退職給付引当金の増加によるものです。

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は４億４百万円となり、前連結会計年度末に比べて23百万円の増加となりました。主な原因は第３四半期連結累計期間における四半期純利益の計上23百万円であります。その結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の15.1％から15.7％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年５月20日公表の連結業績予想からは変更ありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	638,468	577,532
受取手形	275,407	219,374
売掛金	547,611	613,144
商品	7,380	11,914
仕掛品	89,324	81,606
原材料及び貯蔵品	22,440	19,975
その他	49,483	238,554
貸倒引当金	△11,090	△6,645
流動資産合計	1,619,026	1,755,457
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	165,137	156,021
機械及び装置（純額）	326,411	276,177
車両運搬具（純額）	25	15
土地	207,105	202,507
リース資産（純額）	10,333	6,613
その他（純額）	11,857	10,989
有形固定資産合計	720,871	652,326
無形固定資産		
のれん	49,486	36,761
その他	50,246	51,757
無形固定資産合計	99,733	88,518
投資その他の資産		
投資有価証券	4,789	4,466
破産更生債権等	12,731	14,617
差入保証金	39,793	39,831
その他	36,304	27,561
貸倒引当金	△11,757	△12,815
投資その他の資産合計	81,860	73,660
固定資産合計	902,464	814,506
資産合計	2,521,491	2,569,963

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形	372,778	363,827
買掛金	214,836	204,328
短期借入金	132,282	141,000
リース債務	5,404	5,647
未払金	70,235	78,018
未払法人税等	17,611	10,027
賞与引当金	－	8,372
その他	82,817	204,106
流動負債合計	895,966	1,015,328
固定負債		
長期借入金	752,894	669,101
長期未払金	93,326	74,655
リース債務	6,220	1,954
退職給付引当金	391,355	404,218
その他	226	－
固定負債合計	1,244,023	1,149,930
負債合計	2,139,989	2,165,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,928,959	1,928,959
資本剰余金	180,000	180,000
利益剰余金	△1,690,844	△1,667,266
自己株式	△35,214	△35,267
株主資本合計	382,900	406,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,398	△1,721
その他の包括利益累計額合計	△1,398	△1,721
純資産合計	381,501	404,704
負債純資産合計	2,521,491	2,569,963

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	2,907,352	2,947,811
売上原価	2,174,037	2,260,465
売上総利益	733,315	687,346
販売費及び一般管理費	649,743	646,624
営業利益	83,572	40,721
営業外収益		
受取利息	126	86
受取配当金	275	249
受取賃貸料	2,268	1,638
作業くず売却益	9,744	10,539
貸倒引当金戻入額	－	1,286
その他	4,905	1,103
営業外収益合計	17,320	14,903
営業外費用		
支払利息	21,584	18,169
支払補償費	9,631	5,453
その他	5,412	3,115
営業外費用合計	36,628	26,739
経常利益	64,264	28,886
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,762	－
特別利益合計	5,762	－
特別損失		
固定資産売却損	－	486
固定資産除却損	459	－
減損損失	52,551	－
その他	3,999	－
特別損失合計	57,010	486
税金等調整前四半期純利益	13,016	28,399
法人税、住民税及び事業税	9,920	4,821
法人税等合計	9,920	4,821
少数株主損益調整前四半期純利益	3,095	23,578
四半期純利益	3,095	23,578

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,095	23,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,801	△322
その他の包括利益合計	2,801	△322
四半期包括利益	5,897	23,255
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,897	23,255
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)及び当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であります。したがいまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。